



第 157 回津文化協会文化講演会
第 119 回文化講演会 ? 「発見塾」三重大学シリーズ

演 題 「言葉という舞台装置—シェイクスピアの演劇空間」

講 師 小嶋 ちひろ 氏 三重大学人文学部 准教授

イギリスを代表する劇作家シェイクスピアについて、その言葉の豊かさはよく知られていることと思います。しかし 400 年以上前のロンドンの劇場で、その言葉がどのように楽しまれていたのかはなかなか知られていないのではないのでしょうか？シェイクスピアの戯曲は当時、3000 人もの人数を収容する大きな野外劇場で昼日中に上演されていました。私たちがよく知る劇場とは違い照明や舞台装置のようなものはなく、言葉が物語の時間や空間、そして世界観を伝えていました。つまりシェイクスピアの言葉が、舞台装置の役割を果たしていたのです。この講演では、シェイクスピアの言葉がいかに観客の限りのない想像力を喚起し、劇の世界を作り出していたのかを紹介します。

日 時 令和 7 年 7 月 26 日 (土) 13:30~15:00

会 場 津リージョンプラザ 1F 中央保健センター待合ホール
津市西丸之内 23-1



主 催 津市民文化祭実行委員会

主 管 津文化協会

後 援 三重大学 三重ふるさと新聞社

連絡先 TEL 090-1236-1144 (辻本 当)

※津文化協会では会員を募集しています。

当協会事務局または ? 『発見塾』開催時、受付までお申込み下さい。三重大学 HP

※場所の変更、中止の場合は下記のホームページでお知らせします。

? 「発見塾」(三重大学) <https://www.mie-u.ac.jp/hakugaku/hakken>

津市民文化祭 <https://www.info.city.tsu.mie.jp/www/contents/1001000011275/index.html>

※講演会会場は土足禁止になっています。履物の収納は会場入り口設置の下駄箱をご利用ください。

